

松本市役所新庁舎建設基本計画改定版（案）に係る市民説明会の結果

1 開催日及び場所

- (1) 令和7年10月20日（月）午後7時から 松南地区公民館大会議室
- (2) 同 21日（火）午後7時から 波田地区公民館大会議室
- (3) 同 22日（水）午後7時から 岡田地区公民館大会議室
- (4) 同 25日（土）午後3時から イオンモール松本晴庭1F
きらめきコート

2 内容

- (1) 基本計画改定版（案）について改定のポイントを中心に説明
- (2) 質疑応答

3 実施結果

- (1) 参加人数
計 87名（松南11名、波田5名、岡田7名、イオンモール64名）
- (2) 意見等に対する対応

区分	件数
ア 反映する意見	0件
イ 趣旨同一の意見	4件
ウ 参考とする意見	1件
エ 対応が困難な意見	0件
オ その他	17件
計	22件

4 意見等の概要及び市の考え方

- (1) I 基本事項の整理に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
1	（仮称）松本駅前センターは民間賃貸借を想定しているということだが、進捗状況は。	<p>【オ その他】</p> <p>市として具体的な協議を開始するという段階にはありませんが、今後、駅前周辺の民間事業者と協議を行っていくものです。</p> <p>JR東日本から、地域共創等を推進する事業本部の松本への設置が発表される中、こうした民間事業者の気運の高まりや実際の動きを捉えながら、時期を逸することなく（仮称）松本駅前センターの検討を進めるものです。</p>

(2) II 新庁舎のあり方・導入機能に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
2	本庁舎側敷地の整備について、具体的に決まっていることはあるのか。観光客を受け入れられる施設や駐車場もあるといいのでは。	【オ その他】 三の丸エリアの歴史的登城ルートに面している現本庁舎側敷地は、大きな可能性とポテンシャルを秘めた場所であることから、広く市民や民間の英知を結集させた上で、今後具体的な検討を進めます。
3	本庁舎側敷地の整備費用は示されているか。	【オ その他】 現本庁舎が解体され、敷地利用が可能になるのは早くても10年後であり、現時点で決定していることはありません。 今後、具体的な利活用を議論する中で、整備費用についても検討を行うものです。
4	本庁舎や地域づくりセンターのオンライン窓口はたくさん必要になると思うが、どれくらい置けるのか。また、オンライン窓口を置くに当たり、地域づくりセンターを拡張させることはあるのか。	【オ その他】 本庁舎については、1階に総合窓口を設置し、目的に応じて「対面」「対面＋オンライン」「電子申請」など、使い分けができるような必要な機能を効率的に配置します。 地域づくりセンターについては、今後の技術革新を見据えつつ、スペースや通信環境など個々の施設状況を鑑みながら、配置数やスペック等の検討を行います。
5	災害に強い建物とすることが重要で、中央指令機能の確保や情報網を確実に整備しないとイケない。	【イ 趣旨同一の意見】 市役所は災害発生時において迅速に指揮・対応を担う必要があることから、I期棟には災害対策本部機能を配置し、免振構造の採用や浸水対策など災害に備えた設計とします。また、無停電電源装置の設置や、通信回線の多重化など情報通信機能の維持に配慮します。
6	今の市役所は狭く汚い。来庁者が用事に応じて動かないとイケない。きれいで、ワクワクする建物にしてほしい。	【イ 趣旨同一の意見】 新庁舎建設に当たっては、市民や事業者が移動することなく、サービスを提供するよう窓口の在り方や動線等を構築します。 また、庁舎の執務環境の在り方などについて若手職員による提案活動を開始しており、来庁される方と職員が快適に過ごせる庁舎を目指して取組みを進めます。

7	<p>職員が働く環境は大事。昼食を食べる場所などをしっかり確保し、職員がリフレッシュできるようにしないと良いパフォーマンスは出せない。</p> <p>市の職員になりたいと思う人が出てくるように、設計においてよく考慮してほしい。</p>	<p>【イ 趣旨同一の意見】</p> <p>庁舎の執務環境については、若手職員による提案活動を始め、広く庁内から要望等を受け付ける専用フォームを設けて取り組んでいます。そうした職員の要望を設計に生かすべく精査し、職員のパフォーマンス向上と、市民サービス向上につながる設計となるよう取り組みを進めます。</p>
---	---	--

(3) IV 新庁舎の規模設定に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
8	クリーンセンター、情報創造館、森林環境課、Mウイング、大手事務所など、本庁以外の現地機関はどうなるのか。	<p>【オ その他】</p> <p>現地機関については、どこにどのような行政機能を配置するかという、公共施設マネジメントの観点から、最もその機能を発揮できる場所に配置をしています。</p> <p>大手事務所については、行政手続のデジタル化や生成AIを始めDX・デジタル化の更なる推進により、ペーパーレス化の徹底等、業務改革を進めた上で、新庁舎への統合を図ります。</p>
9	新庁舎にはどれだけの職員が入るのか。	<p>【オ その他】</p> <p>行政サービスの提供手段、仕事の仕方及び組織体制の見直しを進めるという考えの下、新庁舎に配置する職員数は800人を想定しています。その上で、(仮称)松本駅前センターを未確定要素とした場合の最大人数を900人とし、概算面積を算出しています。</p>
10	新庁舎の概算面積は15,000㎡だが、職員の執務スペースは足りるのか。	<p>【オ その他】</p> <p>執務室は、各課窓口を1階に集約し、壁や廊下等を排除した場合、改めてどの程度の延床面積が適切かを試算した結果、職員一人当たりの適切な面積を5.5㎡とするもので、執務を行うための必要面積は十分確保されと考えています。</p> <p>今後、行政サービスの提供方法や事務処理を見直す業務改革に取り組むことで、執務スペースを効率的に使用できるよう検討を進めます。</p>

1 1	職員数が減ることを想定しているのか。	<p>【オ その他】</p> <p>今後、より複雑で多様化する行政ニーズへの対応と質の高いサービスの提供を図るため、デジタル化を進めながら適正な数の職員を配置していきます。</p> <p>あわせて、働き方や執務環境の抜本的な見直しを行いつつ、必要な執務スペース等のスリム化を図る考え方の下、配置職員数や執務面積等を検討した上で、基本計画の改定版を取りまとめています。</p>
1 2	本庁舎の駐車場はどう考えているのか。立体駐車場や東庁舎南側駐車場の増設は考えているのか。	<p>【オ その他】</p> <p>(仮称)松本市役所保健所庁舎や(仮称)松本駅前センターの利用想定及び情報端末等から手続・相談ができる将来像を見据えつつ、駐車台数規模の目安を50台としているものです。</p> <p>なお、直ちに50台になるのではなく、Ⅰ期棟の竣工時に118台、Ⅱ期棟竣工時に106台、現本庁舎解体後に50台と、段階的に減少していくものであり、10年後の駐車台数としては十分と見込んでいます。</p>

(4) VI 平面計画・階層計画に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
1 3	妙高市役所の6階には眺望が楽しめるスペースがあり大変よかった。そうした環境を整えることを希望する。	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>基本設計において、新庁舎から眺望を楽しむことができるような配置やゾーニングの具体的な検討を行います。執務フロアとのセキュリティ確保を施した上で、市民や観光客が上層階に上がれるような動線や配置を併せて検討します。</p>
1 4	松本城周辺にお土産物屋が少ないと感じる。本庁舎の中に、そうした店舗があってもよい。	<p>【オ その他】</p> <p>松本城周辺の環境整備が進む中、そうした店舗開設などの民間投資を引き出していく視点は重要だと考えています。</p> <p>その上で、本庁舎側敷地の利活用においても、様々な利用シーンを想定したアイデアが出されることが考えられますので、今後、多くの人の英知を結集させ、検討を進めます。</p>

(5) VIII 外構・景観計画に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
15	建物の高さなど、松本城に合うように計画してほしい。	<p>【イ 趣旨同一の意見】</p> <p>高度地区における１８メートルの高さ制限を遵守し、松本城天守閣からの眺めを阻害しない範囲に抑えることとします。また、歴史的景観区域であることから、外観は城下町の歴史的風情を反映した落ち着いた色彩等とするよう配慮します。</p>

(6) IX 新庁舎整備事業スキームに関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
16	設計施工一括方式となっているが、改定前と変更はないか。また、この方式とすることは議会です承されているか。	<p>【オ その他】</p> <p>改定前の計画においても設計施工一括方式としており、今回、改めて事業方式を精査した結果、方式に変更はなく、議会の市役所新庁舎建設特別委員会において了承されています。</p>

(7) X 概算建設事業費に関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
17	複数の大型公共工事が予定されているが、財源が大丈夫か心配。庁舎建設が着実に進むようにしてほしい。	<p>【オ その他】</p> <p>財源としては、世代間負担の公平性を確保し、財政負担の平準化を図るため、地方債の積極的な活用を想定しています。</p> <p>その上で、松本市庁舎建設基金を活用することとしていて、今後も財政状況を考慮しながら、完成までの間に建設事業費の半分程度を目安に基金を積み立てていくものです。</p>
18	庁舎建設の事業費に対する補助金はあるのか。また、資材費の高騰や設計変更などがあれば予算が増えていくことが考えられるが、どこまで許されるのか。	<p>【オ その他】</p> <p>国県補助金については、防災やＺＥＢ化関連の補助金を含め、活用可能な財源について設計を進める中で検討していきます。</p> <p>基本計画に定めた概算建設事業費については、最新の建設単価等を基に試算した数値ですが、資材・労務費等が高騰している状況を鑑みると、一定水準以上の物価変動等に対応するための措置は、別途講じる必要があるものと考えています。</p>

(8) スケジュールに関する意見

No.	意見等の概要	市の考え方
19	Ⅱ期棟の建設工事中、職員の行き場はあるのか。	<p>【オ その他】</p> <p>Ⅱ期棟の建設前に現東庁舎の解体を行うため、職員の移動が必要になります。</p> <p>現本庁舎や（仮称）松本市役所保健所庁舎、（仮称）松本駅前センターを有効活用する中で執務スペースを確保します。</p> <p>その上で、不足する部分については、既存の市有施設の一時転用又は民間施設の賃貸借を想定するものです。</p>

(9) その他の意見

No.	意見等の概要	市の考え方
20	大規模な公共工事や国民スポーツ大会も予定されている。どれも事業費がかかるが、庁舎建設の優先順位はどれぐらいか。	<p>【オ その他】</p> <p>現本庁舎は建設から60年以上が経過し、老朽化や狭あい化が進んでいることから、新庁舎建設は喫緊の課題です。</p> <p>その上で、市の各種事業は、その必要性を十分検討した上で計画していることから、財政基盤を維持しつつ、着実に取り組みを進めます。</p>
21	現在は、その職員がいないと分からないということがある。オンライン窓口になってもそれは変わらない。どの職員でも対応できるようにするのが本当に身近な窓口だと思う。職員の教育を含めて取り組んでほしい。	<p>【オ その他】</p> <p>どの窓口でも質の高い行政サービスを提供するためには、業務の進め方や組織体制の観点から、各部署において常に見直しを図っていく必要があると考えています。</p> <p>オンライン窓口による対応を今後進めていく上でも、重要な視点として認識し、改善に取り組めます。</p>
22	人口重心は今回の令和7年国勢調査で島立に移るはずで、奈良井川よりも西に庁舎を建てるべきではないか。	<p>【オ その他】</p> <p>公表されている直近の国勢調査結果では、人口重心は笹部に位置しています。</p> <p>庁舎の建設場所については、基本構想において現在地としていて、その際に合同庁舎付近等のご意見もありましたが、都市計画との整合性や市有地の有無等の状況から建設は困難であるとしています。</p>